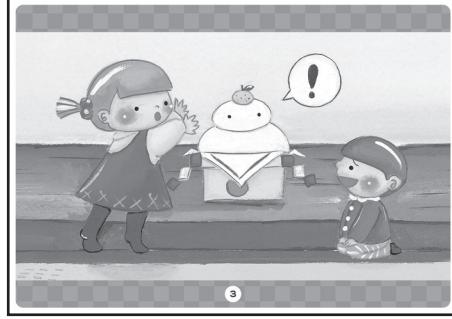
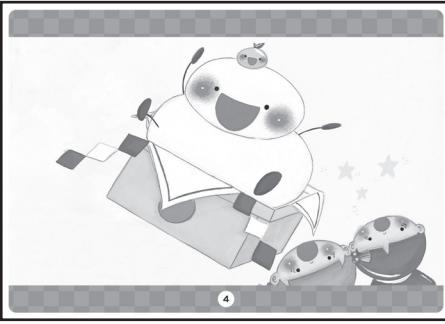




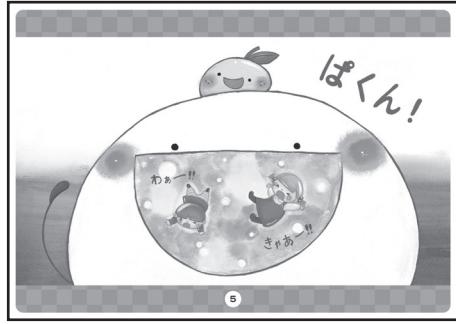
きょうは まちにまたおしょうがつ。
ち一ちゃんと もっくんはおおはしゃぎ！
「わあっ！」
「もっくん だいじょうぶ！？」
「あっ！ かがみもちのみかんが…！」



「そういえば どうしてかがみもちは
かがみもちっていうのかなあ？」



「ぼくがおしえてあげるよ！」
「わあ!!かがみもちがしゃべった！」



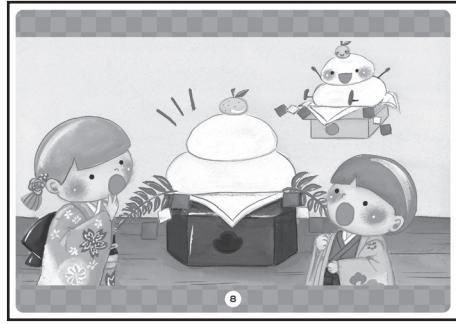
「さあ！ れつごー!!」



「…あれっ！？ ここはどこ！？」
「しーっ！ ひとがいるよ。
とってもたのしそう！」



「ここは きみたちがうまれる
ずっとまえのじだいだよ。」
「えっ！ ぼくたち
タイムスリップしたっていうこと！？」
「すごい！ あ！ ふくもへんしんしてる!!」



「ちーちゃん もっくんみてみて！」

「わあ！ おおきな かがみもち!! たべきれないよ～。」

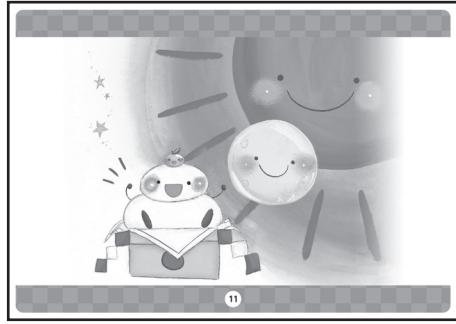
「むかしは だいかぞくのおうちがおおかったんだね。」



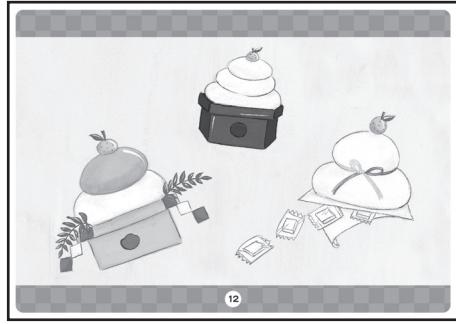
かがみもちはおしゃうがつにやってくる
かみさまへのおそなえものなんだ。
かがみもちはひととかみさまをつなぐ
たいせつなものなんだよ。



まるいかたちは むかしのかがみをまねたもの。
むかしのひとにとってかがみは
かみさまとおなじくらいたいせつなものだったんだ。
かぞくみんながなかよしでいられますように。
というねがいも こめられているよ。



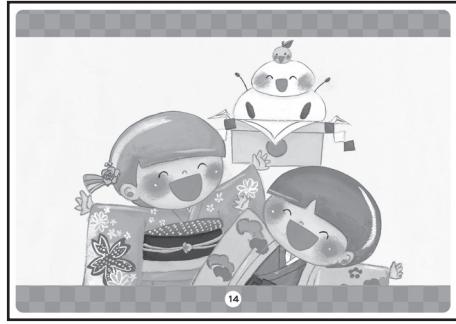
そして、おもちがかさなっているのは
たいようとつきをあらわしているよ。
たいようとつきがかさなると
いいことがあるといわれているんだ。
しあわせに1ねんをかさねる といいうみもあるんだよ。



すんでるところや おうちによって
かざりかたは さまざま！
きみのおうちは どんなかがみもち？



1がつ1にちはかがみびらき、
かみさまにおそなえしたかがみもちを
たべることを“かがみびらき”というよ。
かがみもちをたべると1ねん
げんきでいられるっていわれているんだ！



「かがみもちって とてもたいせつなんだね！
わたし おもちがたべたくなっちゃった。」
「ぼくも！」
「さあ おうちにかえろう！」



「むにゃむにゃ…う~ん…あれ？かがみもちは？」
「ちーちゃん もっくん ねちゃったのね。
さあ ごはんにしましょう。
おもちもいっぱいあるわよ。」
「わーい!!」



「いただきまーす！」

「う~ん！おいしい！おもちだいすき！」

おしまい



かがみもちってなあに？